



資料提供年月日	令和5年3月30日		
問い合わせ先	課名	文化振興課	
	電話	803-1054 (内線3749)	
担当者	担当者	担当課長 主査	安東 萬成

広報連絡

<市長定例記者会見資料>

- 1 件名 岡山芸術創造劇場ハレノワに設置するアート作品について
- 2 概要 岡山芸術創造劇場ハレノワに設置するアート作品の経過についてお知らせします。

作品名 (作家名)

「あかい花かんむり」 (須藤 玲子)

資料1

設置予定場所：2階から3階吹き抜けに天吊り

「桃木」 (桑田 卓郎)

資料2

設置予定場所：3階の南テラス

「Leaf Shape / Music, Nature, Landscape」 (平子 雄一)

設置予定場所：地下2階の小劇場北側壁面

「Lost in Thought / Okayama」 (平子 雄一)

資料3

設置予定場所：2階の大劇場東側壁面

作品は、現在制作中で、5月下旬にハレノワに設置予定。

6月4日のプレオープンに作品のお披露目と作家による説明会を予定。

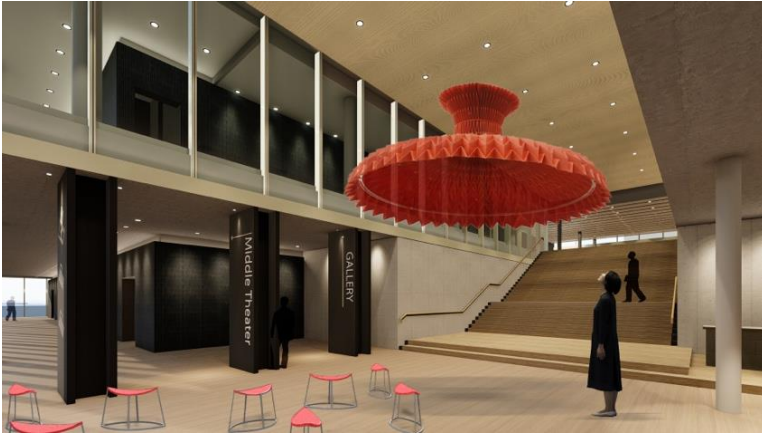


岡山芸術創造劇場 ハレノワ

2023.9.1 GRAND OPEN

作品設置場所：2F～3F 吹き抜け

1) 作品情報 ※現時点でのイメージ画像



作品タイトル：あかい花かんむり

素材：ポリエステル 100%（三軸織物）

サイズ：H250×Φ360cm

制作年：2023

作品タイトル: 花びらすツール

素材：ポリエステル 100%(三軸織物)

サイズ：H45×Φ40cm

制作年：2023

2) プロフィール



1953年8月7日、茨城県石岡市生まれ。株式会社 布代表。東京造形大学名誉教授。2008年より良品計画、山形県鶴岡織物工業協同組合、株式会社アズ他のテキスタイルデザインアドバイスを手がける。2016年より株式会社良品計画アドバイザリーボード。毎日デザイン賞、ロスコー賞、JID 部門賞、円空大賞等受賞。日本の伝統的な染織技術から現代の先端技術を駆使し、新しいテキスタイルづくりをおこなう。作品はニューヨーク近代美術館、メトロポリタン美術館、ボストン美術館、ロサンゼルス州立美術館、ビクトリア&アルバート博物館、東京国立近代美術館他に永久保存されている。

(Photo by Masayuki Hayashi)

3) 参考（作家の作品）



展示風景「こいのぼりなう」

国立新美術館、2018年

Photo by Ken Kato



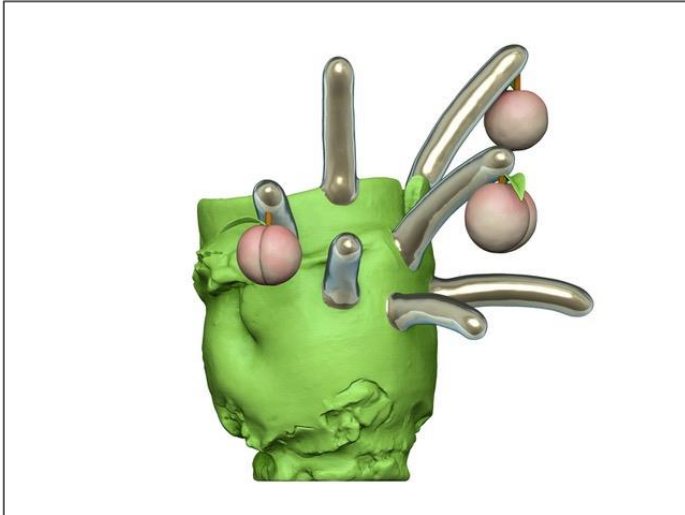
展示風景「扇の舞」

茨城県近代美術館、2020年

Photo by Masayuki Hayashi

作品設置場所：3F 南テラス

1) 作品情報 ※現時点でのイメージ画像



作品タイトル：桃木

(読み方：とうき)

素材：ブロンズ

サイズ：H400×Φ367cm

制作年：2023

2) プロフィール



1981年1月17日、広島県生まれ。京都嵯峨芸術大学短期大学部、多治見市陶磁器意匠研究所を修了し、現在は岐阜県多治見市を拠点にする。茶の湯における“侘び寂び”の新解釈を試み、伝統的な茶碗に見られる梅花皮（かいらぎ）や石爆（いしはぜ）といった技法を独自の表現として追求してきた。受賞歴はLOEWE Craft Prize の特別賞（2018年）や日本陶磁協会賞（2021年）など。欧米の主要現代美術ギャラリーに加え、ロンドンのヘイワードギャラリー（2022年）ほか世界各地の美術館で展覧会を開催。作品はルベル・コレクション、パームスプリングス美術館、金沢21世紀美術館、ミシガン大学美術館、シカゴ美術館などのパブリックコレクションに収蔵されている。

(Photo by Koho Kotake)

3) 参考（作家の作品）



Installation view of Takuro Kuwata, Strange Clay: Ceramics in Contemporary Art at the Hayward Gallery (26 October 2022 - 8 January 2023).

Photo: Mark Blower.

Courtesy the Hayward Gallery.



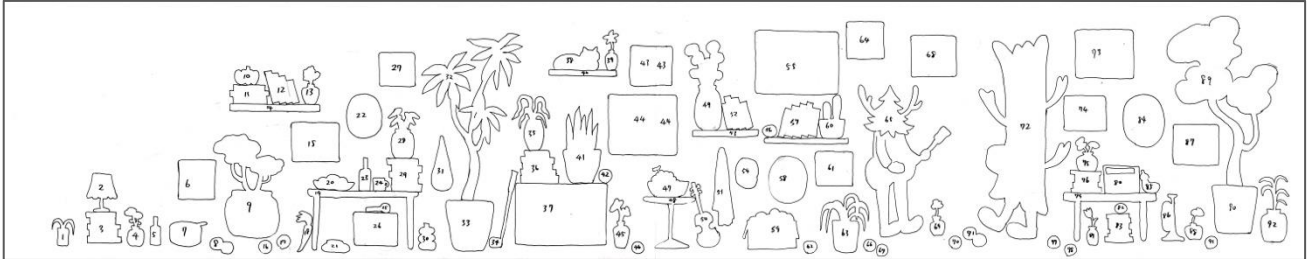
Tea bowl (2009)

Photo by Yasushi Ichikawa

©Takuro Kuwata

作品設置場所：B2F 小劇場北側壁面、2F 大劇場東側壁面

1) 作品情報 ※現時点での作品スケッチ (B2F)



作品タイトル (B2F) : Leaf Shape / Music, Nature, Landscape

素材：ミクストメディア (92点) サイズ：H280×W1,450cm 制作年：2023

作品タイトル (2F) : Lost in Thought / Okayama

素材：アクリル、カンヴァス サイズ：H248.5×W333.3cm 制作年：2023

2) プロフィール



1982年9月20日、岡山県生まれ、東京を拠点に活動。2006年にイギリスのウインブルドン・カレッジ・オブ・アートの絵画専攻を卒業する。植物や自然と人間の共存について、また、その関係性の中で浮上する曖昧さや疑問をテーマに制作を行う。観葉植物や街路樹、公園に植えられた植物など、人によってコントロールされた植物を「自然」と定義することへの違和感をきっかけに、現代社会における自然と人間との境界線を、作品制作を通して追求している。ペインティングを中心に、ドローイングや彫刻、インスタレーション、サウンドパフォーマンスなど、表現手法は多岐にわたる。ロンドン、ロッテルダム、上海、ソウルなど、国外でも精力的に作品を発表している。

3) 参考 (作家の作品)



作品名：inheritance, metamorphosis, rebirth
制作年：2022, 素材：Acrylic on canvas
サイズ：Overall: 333.3 × 994.0 cm (Quadriptych) /
Each: 333.3 × 248.5 cm, Photo by Osamu Sakamoto,
Courtesy of KOTARO NUKAGA



作品名：Wooden Wood 02
制作年：2022, 素材：Wood, Acrylic paint, in 9 parts
サイズ：H145.0 × 218.0 × 155.0 cm (Installation
dimensions variable) Photo by Osamu Sakamoto,
Courtesy of KOTARO NUKAGA